



日の出町

発行：日の出町農業委員会
(産業観光課農林振興係内)
TEL：042-597-0511 (内線246)

ひので大地

23号
令和2年1月発行



平井三吉野油田のキャベツ畑の風景



日の出町イメージキャラクター 「ひのでちゃん」

おもな記事

- * 新年の挨拶 . . . P2
- * 町内園児大根栽培体験事業 . . . P2
- * 農地パトロールを実施しました . P2
- * 遊休農地解消への取組 P3
- * 研修制度のご案内 P3
- * 鳥獣害対策について P4
- * 産業まつりに宝船が出展されました . . P4
- * 認定農業者紹介 P4

新年の挨拶



農業委員会
会長 神田 功

新年あけましておめでとうございませう。

町民の皆様には、日頃より日の出町農業行政及び農業委員会にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年5月に改元が行われ、平成が終わり、令和が始まりました。平成を振り返ってみると、農業を取巻く環境は大きく変わりました。平成元年に「日の出町ふれあい農産物直売所」が開設され、今まで市場出荷が中心だった農業経営が、直売所出荷を中心とした地産地消型の農業経営へ変わり、今日まで続いております。

また、都市化の影響を受け、農地面積については、この30年間で約100ha減少しました。

近年においては農地の持つ多面的機能が再評価され、「宅地化すべきもの」から「都市にあるべきもの」と変わりました。

きもの」と変わりました。

東京都では、認定農業者や新規就農者への支援に力を入れ始め、「都市農業活性化支援事業」や「新規就農者定着支援事業」を創設し、効率的な農業機械やハウス等を導入することが容易になりました。

日の出町では、ここ数年で5名の新規就農者が就農し、補助事業等を活用しながら、農業経営の規模を拡大しています。

一方で、気象状況についても大きく変わり、今までに例のないほどの猛暑や大雨、日照不足等が発生し、農業を営む上での課題となつていきます。

今年度は東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。この機会に町の農業振興について関係団体と協力してワンチームとして、取り組んでいきたいと思ひます。

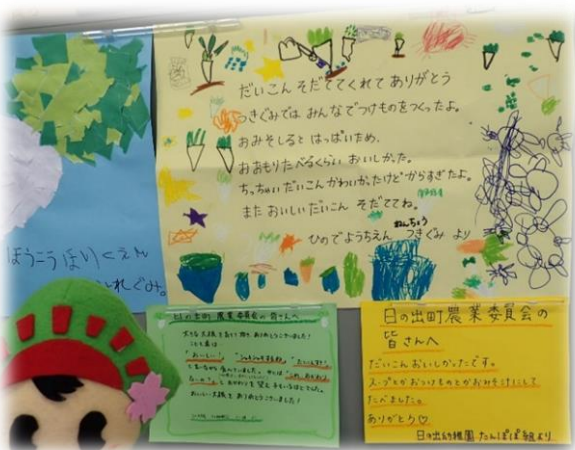
町内園児大根栽培体験事業

今年も町内の保育園児、幼稚園児を対象に、食育の一環として、JAあきがわ日の出支店にご協力を頂き、大根栽培体験事業を実施し、保育園児、幼稚園児合わせて、146名が参加しました。

子どもたちが畑にきて、種まきから収穫を通して、農業にふれあひ、普段自分たちが食べているものが実際にどのような作られているかを体験してもらいました。収穫した大根は、それぞれの園で給食として使われました。



9月に行った大根の播種の様子



園児からお礼のお手紙が届きました。



11月に行った大根の収穫の様子。

農地パトロールを実施しました

令和元年7月11日、12日に町内の畑を対象に4班に分かれて、農地パトロールを実施しました。

今回のパトロールでは、70筆の指摘を行い、地権者に対して口頭指導や文書等で指導を行いました。昨年度から比較すると指導件数は微増傾向にあり、指導の内訳については、新規で指導したものが24件、昨年から引き続き指導しているものが31件、一度改善が見られたものの再び指導されたものが15件となりました。

大切な農地を荒廃させたり、病害虫や有害鳥獣を発生させないよう、一年を通じ肥培管理にご留意ください。



遊休農地の解消への取り組み

農地パトロールで判明した遊休農地の所有者に貸出し等の希望について意向を確認して、貸し出し希望がある場合には、農業経営の規模を拡大したい認定農業者や新規就農者とのマッチングを行い、貸出しを行っています。規模拡大のために借り手が農地の整備を実施し、遊休農地を解消しています。



7月のパトロール時点の状況。向こう側も見通すことが出来ない程、雑草が繁茂している。



地権者へヒアリングを行い、認定農業者へ貸し出した後の状況（12月）農地への復元中の様子。

自然災害について

近年は台風を始めとする規模な自然災害が発生しています。

農業用施設をお持ちの方は、台風の上陸や、大雪が予想される場合には、事前点検を行い、被害があった場合には、産業観光課農林振興係までご連絡下さい。

また、大雨などにより農地の土が道路等に流出しないよう工夫をお願いいたします。

農業委員会活動推進フォーラムに参加しました。

11月29日に東京都農業会議主催の農業委員会活動推進フォーラムが開催され、日の出町における農業委員会の活動と新規就農者支援への取組を発表しました。



研修制度のご紹介

東京都農業アカデミー

八王子研修農場開設

令和2年度より、都内で独立就農を目指す人を対象として、就農に必要な技術や知識の習得を目的として農業研修所が開設されます。詳しくは、農業委員会事務局まで。

フレッシュ&Uターン

農業後継者セミナー

近年農業に就農した方、Uターンにより農業を始めた方などの都内農業後継者に向けた実践的な農業経営の研修が開催されます。

申込先 管轄の農業協同組合

申込期間 令和元年12月2日

令和2年3月31日

農地の貸し借りには農業委員会の許可が必要となります。

農地の貸出しを希望する方は、農業委員会事務局までお問合せ願います。

**第3回ひので観光&物産フェア
が開催されました。**

10月20日、イオンモール日の
出で、「第3回ひので観光&物産
フェア」が開催され、町内の農産
物、加工品、観光物産品の販売が
行われました



**町制施行45周年記念第31回産業
まつりに宝船が出展されました。**

今年も、JAあきがわ青壮年部
と日の出町農業振興委員会の協
賛による野菜と花の宝船が出展
されました。2日目には宝分けが
行われ、売上金は日の出町社会福
祉協議会に寄付されました。

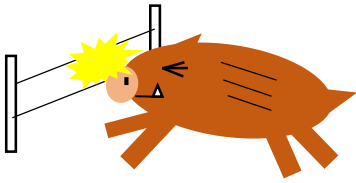


獣害対策について

例年に比較して、イノシシに
よる農作物の獣害被害が増えて
います。獣害から農作物を守る
ためには、自衛策をとることが
重要です。町では、電気柵の貸
出し事業を行っています。
詳しくは、産業観光課農林振
興係までお問合せ下さい。

獣害対策基本ポイント！！

- ① 獣のエサ場にならないように、残さをそのままにしないこと
- ② 下草刈を行って獣の隠れる場所を減らすこと
- ③ 電気柵等で近づかせないこと。



菌床栽培とは、おがくず等を固めてブ
ロック状にした菌床に、きのこの胞子を
植菌する栽培方法です。環境の管理がし
やすく、安定した栽培が行えます。



認定農業者紹介

やまざき しげき
山崎 茂樹 さん

山崎さんは、大久野で施設を利
用して、周年できのこ類の生産を
されています。
菌床栽培を導入して、中山間地
域の農業の模範となる経営を実
践しています。

編集後記

平成から令和へと元号が改めら
れ、第23期農業委員もますます農
政の向上に向けて、挑戦し続けて
参りたいと思います。

今後ともひので大地で農業に関
する情報を提供してまいりますの
で、ご愛読お願いいたします。

【編集委員】

- 宮岡 進
- 矢治 一俊
- 青木 崇
- 松本 哲男

農業委員会への申請の締切は、毎
月15日（土日祝日の場合には、そ
の前日まで）となります。

問合せ先

日の出町農業委員会事務局
産業観光課農林振興係内

Tel 597-0511

(内線 246)

日の出町ふれあい農産物直売所
リニューアルオープン

令和2年1月20日、21日に改
修工事を行い、1月22日にリニ
ューアルオープンいたします。